

注射用抗菌薬サーベイランスによる現状調査と薬剤耐性対策の検討 に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年7月1日～2022年3月31日

〔研究課題〕

注射用抗菌薬サーベイランスによる現状調査と薬剤耐性（AMR）対策の検討

〔研究目的〕

2015年に薬剤耐性に関するグローバル・アクションプランが採択され、我が国でも抗菌薬適正使用が強く推進されています。当院における抗菌薬使用状況調査を実施することで、薬剤耐性対策アクションプランに対する成果指標を評価します。そして、それらを達成するための提案を行い抗菌薬適正使用へ貢献することを目的とします。

〔研究意義〕

薬剤耐性対策アクションプランに対する成果指標の評価及び達成するため方法を検討することが必要です。

〔対象・研究方法〕

電子カルテより注射用抗菌薬について系統別に使用量を抽出し、他施設と比較検討を行います。また、得られた抗菌薬使用データやアンチバイオグラムから AMR 対策アクションプランに対する成果指標の評価を行います。

2013年1月1日～2018年12月31日までの注射用抗菌薬を投与された患者です。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し個人情報を扱い、研究発表も匿名で行います。個人情報が病院外に持ち出されることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 部長 飯塚 雄次

研究責任者： 係長 三浦 幹剛

所属： 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部

住所： TEL:0436-62-1211 (代表) [内線 5199]